

目標達成計画

作成日：平成23年3月31日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	入居者の娘や嫁、息子など様々な立場からの経験談等ざっくばらんに話す場があり、交流を深めていく中で悩みを持つ家族も解決の糸口が見えてくる事もあると思うので家族会発足を望む、という要望がご家族の中からあり、今後の課題として挙げられている。	段階を踏んで入居者全員の家族が家族会に入り、交流を深めていってほしい。	・毎月のお便りで、家族会発足の予定があることをお便りに載せる ・入会希望の有無を聞く	6ヶ月
2	35	災害対策として、年2回の避難訓練以外に火災以外の災害も想定した訓練を行い、避難経路の確認や防災についての学習会を日常的に行っていく事と、連絡網の作成、備蓄品の確保の必要がある。	・日常的な訓練と学習会～部会の中で防災に関する読み合わせや、実際の避難訓練と同時に、シュミレーションを通してのホーム内の避難経路を検討してみる機会も設け、職員全体で災害への知識や対策を日常的に取り組んでいく。	防災学習の担当者を決め防災委員会を組織し、年2回以上の避難訓練以外に定期的な災害訓練や、救急対応の実践学習を主体的に行う。	1ヶ月
3	35		・連絡網の作成～協力していただけるホーム周辺の地域住民の方の連絡網を作成し、災害時に活用できるよう整備しておく。	・運営推進委員と近隣の住民、職員関係者の方々へ、連絡網作成と災害時の役割を含め協力をいただけるか改めてお話をさせてもらう。	1ヶ月
4	35		・備蓄品の確保～毛布や数日間分の水、食料、紙おむつの確保をする。非常持ち出しリュック(入居者既往歴や内服内容、家族連絡先など必要な情報をまとめたものと最低限必要な救急グッズ等)を用意しておく。	・備蓄品の確保に向け委員会を開催し検討、早急に用意していけるようにする。	2ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。